

やったねツッチー、おとなもやっつけ初優勝！ とにかく子どもが強い、女流も初出場の小4舞ちゃんが獲得

みなみ板橋おやこ劇場まつり、NIBの歴史はここから始まりました。思い出せば10年前も劇場のみんなは粉かけ遊びで真っ白になり、近所の人に洗濯物が汚れるから迷惑だと文句を言われてたっけ。でも当時からベーゴマだけは遊びに混じらず、公園の片隅でひたすら廻し続けてたね。当時の子どもたちはもう、大学を卒業する年頃だ。みんな元気かなあ。新緑がまぶしい4月24日(日)板橋平和公園で「第六期NIB王戦」を開催した。北馬中邸、ホッシーもようやく都合がついて今期初参戦、役者はそろったゾ。

NIB王戦で使えるベーは、春は一文字「N・I・B」ベー、冬は三文字「NIB」ベーだから、お間違えのないように。予選を勝ち抜いたおとなはトップ通過のハルク大竹、イクヤ平井、狭山水村、池ママ、ラルク澤村、松ちゃんの6名。子どもの部はトキヤ、マサキ、舞ちゃん、ツッチー、グッチ、そしてトップ通過のナベちゃん改めワッチャんの6名だ。予選のハイライトはトシ田口、ホッシー、松ちゃんの日本一トリオによる6位決定戦。この三人が予選通過の瀬戸際だっというんだから、NIB王戦はむずかしい。意地のぶつ

かり合いで軍配が上がったのは、昨年チャンピオンの松ちゃんだ。みなさん、春に強い松ちゃんは要注意です。親子の予選通過はラルク&トキヤの澤村親子、ペアマッチでの強さはやっぱり本物だね。

勝ち抜いた12名による準決勝、A・Bブロックそれぞれのトップ通過は初登場の舞ちゃんとツッチー、どちらも小学生だ。それとトキヤを加えた子ども三人が決勝進出、おとなを寄せ付けない強さだ。ワッチャん惜しいね、あと1点で決勝進出だったのに。そのワッチャんを10回戦目で追い抜き、決勝進出を決めたイクヤ、相変わらず強いハルク、ワイルドカード進出の松ちゃんによる決勝10番勝負。いきなり舞ちゃんが一人残りで3点獲得し観衆を沸かす。

“初めて来た子に飛ばされる”ハイ、ハイ、ハイハイハイ！すでに女流王を決めている舞ちゃん、初登場初優勝の快挙かと期待したが、ここからツッチーの猛攻が始まりあっという間に5点ゲット。「ツッチー優勝か」の声に耳を赤くし、緊張したツッチーを猛追したのが、情け容赦ないハルク大竹だ。リキ、リキ、飛ばしで7点ゲットしトップに躍り出る。しかし、それでもツッチーの集中は切れることがなかった。腕をしならせ残り3回戦で5点ゲット、ハルクを突き放し見事な初優勝。子どもが大会を制したのは伝説のミラクルトキヤ君以来二人目の快挙だ。ツッチーが初参加したのは2年前の7月。盆踊りの夏まつりは暑かったなあ。そのツッチーがようやくつかんだ初タイトルは、おとなも負かした完全優勝だ。おめでとうツッチー、おじさんは嬉しいぞー。



ツッチー、舞ちゃん おめでとう！

